

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。
この旅行は2023年5月1日現在を基準としています。
■旅行契約の解除
参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の13日前迄にお知らせします。
<取消料>
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
<解除時期・取消料> ※オプションツアーも同様です。

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日	旅行費用の40%
旅行開始日当日	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

利用予定航空会社 利用予定バス会社

ANA(全日本空輸) ラッキーバス
またはJAL(日本航空) 長崎県営バス

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの
①企画手配料・及び手配料金 ②交通費:旅程に明示した航空機(エコノミークラス)
③宿泊費:下記ホテル又は同等クラスのホテル(弊社基準)
長崎市内＝ホテルクオーレ長崎駅前 佐世保市内＝佐世保ワシントンホテル
平戸市内＝ホテル彩陽WAKIGAWA
④食事代(朝3回 昼4回 タ3回) ⑤視察費用:手配料 ⑥手荷物運搬料:一人1個15Kgまでの手荷物運搬料金 ⑦見学費用:旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料(自由時間は除く) ⑧旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円) ⑨航空特別保険、空港施設使用料
⑩添乗員同行の費用:1名 ⑪講師謝礼・同行諸経費
■旅行代金に含まれないもの
①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に 購入(お土産、飲食等)したもの ②ご自宅～空港までの交通費
③1人部屋追加料金(一人あたり9,000円/3泊※佐世保市内ホテル除く)
■お部屋割りにについて
基本2～3名様/1室 ※佐世保市内ホテルのみ、みなさま1名部屋でのご案内となりますので予めご了承ください。佐世保市内ホテルの一人部屋追加料金はかかりません。※ホテルの状況によりお一人部屋の手配ができないこともあります。また、相部屋をご希望の場合でも、お部屋割りによりお一人部屋をご利用いただく場合があります。その際は一人部屋追加料金を承ります。予めご了承ください。

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業84号 JATA正会員

 株式会社 富士国際旅行社

TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201
henshu@fits-tyo.com 担当:小山・山田・金光(かなみつ)

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで
〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者:西須 輝理
営業時間:火～木曜日/AM10:00～PM6:00
(土日・祝日は休ませていただきます。)
ホームページ: http://www.fits-tyo.com/

お申込方法

①同封の国内企画旅行取引条件説明書面をご確認の上、下記申込書 にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送・FAXでお送りください。(国内企画旅行取引条件説明書面の同封がない場合は、お申込書が届き次第、旅行社より郵送します。)
②申込金20,000円(旅行費用内金)または旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)
郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社
恐れ入りますが、振込手数料は各自ご負担願います。なお、大変恐縮ではございますが、金融機関振込票のお客様控をもって領収書に代えさせていただきますので、ご了承ください。(領収書の郵送が必要な方は弊社までご連絡ください)
③ツアー実施確定しましたら、弊社よりご連絡いたします。
④ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などの、ご旅行資料を送付いたします。

..... き・り・と・り

株式会社 富士国際旅行社 宛
●別紙、取引条件説明書面に記載の旅行条件および旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等、その他への個人情報の提供について、 同意の上、当旅行に申し込みます。
参加申込書 伊藤千尋さん大熊啓さんと行く 長崎 歌と平和の旅 7月8日(土) 発 4日間

ふりがな		性別	旅行出発時 年齢	ふりがな		性別	旅行出発時 年齢
氏名		男 女	歳	同行 ご家族		男 女	歳
生年月日	年 月 日 生			生年月日	年 月 日 生		
住所	(〒 ー)			出発空港	希望空港に○をお付け下さい↓ 羽田・関西・伊丹・中部・その他() ※行程表に記載の時刻・ツアー代金は、羽田発着の場合です。羽田以外をご希望の方は、別途、航空便時刻・御料金をご案内いたします。		
電話 FAX 携帯番号 メール	() ー ー () ー ー () ー ー @			参加人数 及び お部屋割りに ついて	☐ 1人部屋希望※一人部屋利用/別途追加料金がかかります。 ☐ 2名～3名部屋:()様と同室を希望 ☐ 2名～3名部屋:どなたでも良い(男女別)		
旅行中 緊急 連絡先	【連絡先名】 (続柄:) 【住所】 【電話番号】			前泊	各空港周辺の前泊ホテル手配を承っております。 ☐ 前泊を希望する () 空港周辺) ※料金別途ご案内		
アンケート	今回の企画をどこでお知りになりましたか? ○お付け下さい。 弊社HP・いい旅いい仲間・知り合い、家族のご紹介・その他()			旅行社への 連絡事項	アレルギーがある方、健康状態など旅行社へ連絡事項がある場合、記入下さい。		

ジャーナリスト伊藤千尋さん・シンガーソングライター大熊啓さん同行
～県北の戦争遺跡とキリシタン史跡をめぐる～
長崎・歌と平和の旅

旅行期間 2023年 7月8日(土)～11日(火) 4日間
旅行代金 157,000円 (羽田空港発着の場合)
添乗員 羽田空港より同行
実施人数 30名(最低実施人数15名様)
申込締切 6月16日(金)
※締切日以降も空席がある限り、ご参加可能です。

旅のおさそい
◆ジャーナリスト伊藤千尋さん、シンガーソングライター大熊啓さん
と行く歌と平和の旅♪
◆長崎市の原爆遺構や佐世保市、大村市の戦争史跡をめぐります。
◆戦国時代から海外貿易港としてにぎわった平戸市を訪れ、
キリシタン史を学びます。
◆原爆やキリシタン史などをテーマを描く漫画家・西岡由香さんに
現地をご案内いただきます!

同行者紹介



大熊 啓さん
(おおくま・あきら シンガーソングライター)
粕江生まれの粕江育ち。地元粕江を中心に合唱サークルの指導、うたごえ喫茶の伴奏、進行を務める。各地のうたごえや平和運動、労働争議の現場などで歌うなど、"人々と共にたたかうシンガー・ソング・ライター"CDアルバム「子どもの大空」を音楽センターより発売中。コロナ禍でもうたごえを届けようと、オンラインによる「大熊啓とささやかに歌うつどい」などの配信を続けている。



伊藤 千尋さん
(いとう・ちひろ ジャーナリスト)
1949年山口県生まれ。大学時代の71年にキューバで砂糖キビ刈り国際ボランティアに参加。73年、東大「ジブシー」調査探検隊長として東欧を旅する。74年朝日新聞社に入社。外報部などを経て、サンパウロ支局長、バルセロナ支局長、ロサンゼルス支局長を歴任。これまで世界82カ国を現地取材し、そこに生きる人びとの姿を伝えてきた。週刊「うたごえ新聞」に連載し音楽、映画にも造詣が深い。現在はフリージャーナリスト、「九条の会」世話人。主著に『心の歌よ!』『連帯の時代』など。

企画・実施

 株式会社 富士国際旅行社

〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201

日次	都 市	交通機関	日 程 ／ 食 事
① 7/8 (土)	東京・羽田空港発 長崎空港着	航 空 機 専 用 車	羽田空港集合（午前7時30分頃を予定） 空路、長崎へ 着後、昼食 <長崎市内見学> ＊浦上天主堂 ＊永井隆記念館 ＊山王神社の被爆クスノキ ＊原爆資料館 長崎原爆被災者協議会講堂で被爆講話、伊藤さん講演会、大熊さんコンサート「歌と平和のつどいin長崎」 ＊平和公園、爆心地公園 朝× 昼○ タ○
② 7/9 (日)	ホテル発	専 用 車	【川棚町戦争遺構めぐり】 ＊片島魚雷発射試験場跡 ＊特攻殉国の碑 ＊資料館 ＊無窮洞 ◆昼食 ＊浦頭引揚記念平和公園・資料館 バスで佐世保市内へ ＊佐世保市内の米軍基地を車内から見学（弾薬庫など） 朝○ 昼○ タ○
③ 7/10 (月)	ホテル発	専 用 車	＊田平天主堂 ～平戸大橋をわたって平戸中心部へ～ ＊松浦史料博物館 ＊平戸ザビエル記念協会 ◆昼食 ＊平戸オランダ商館 ～生月大橋を渡って生月島へ～ ＊生月町博物館「島の館」＊大バエ灯台 ＊塩俵の断崖 朝○ 昼○ タ○
④ 7/11 (火)	ホテル発 長崎空港着発 東京・羽田空港着	専 用 車 航 空 機	＊松浦鉄道たびら平戸口駅（日本最西端の駅） バスで空港のある大村市へ <大村市内見学> ＊第二十一海軍航空廠本部庁舎跡地及び防空壕 ＊慰霊塔公園など 空路、帰郷の途へ 18時～20時45分頃、羽田空港着後、解散 朝○ 昼○ タ×

漫画家西岡由香さんによるご案内

本ツアーでは、長崎市在住の漫画家・西岡由香さんによるご案内のもと長崎各地をめぐるます。



西岡由香（にしおか・ゆか）さん

長崎県長崎市出身。1999年にピースボートの地球一周クルーズへ参加。クルーズで訪れた紛争地や核実験場となった地域で、被爆地である長崎に向けられる注目度の高さを実感し、原爆資料館に通うように。その後、原爆やキリシタン史など長崎や社会的なテーマを漫画として発表してきた。著書に『夏の残像 ナガサキの八月九日』『被爆マリアの祈り 漫画で読む3人の被爆証言』『パパ様と長崎』など。

◀ 漫画で読む長崎キリシタン史「愛のまち」夢旅日記

長崎 味の魅力

長崎と言えば、卓袱料理（しっぽくりょうり）が有名です。中国料理や西欧料理が日本化した宴会料理の一種で、長崎市を発祥の地とし、大皿に盛られたコース料理を、円卓を囲んで味わう形式をもつ。和・中・洋の要素が混じり、テーブル卓に料理を乗せて味わうのが特色です。他に長崎では是非食べていただきたい料理は、長崎ちゃんぽん、カステラ、皿うどん、からすみ、角煮まん、大村寿司など。また最近は、トルコライス、ミルクセーキ、茂木びわ、佐世保バーガーも人気メニューです。



● 山王神社の被爆クスノキ

山王神社の大クスは、1945（昭和20）年8月長崎市上空で炸裂した原子爆弾により、幹に亀裂が入り枝葉も吹き飛ばされ、熱線で焼かれ一時は枯死寸前となりました。しかしその後、奇跡的に再び新芽を芽吹き次第に樹勢を盛り返して蘇り、焼け野原から復興に向かう被爆者らを勇気づけました。平和や再生のシンボルとして親しまれ現在では長崎市の天然記念物に指定されています。長崎市出身のアーティスト福山雅治さんの楽曲「クスノキ」のモデルになっています。



● 平戸市

長崎県の北西に位置する平戸市は、長崎が開港するより早く国際交流の拠点として栄え、戦国時代にはポルトガル船が来訪。フランシスコ・ザビエルも平戸を訪れ、キリシタン信仰を広めました。平戸オランダ商館のある港一帯は、1609年オランダ船が入港し、1641年に長崎の出島に移転するまでの約33年間、オランダ貿易港として賑わいました。中心の平戸地区は旧平戸藩松浦氏の城下町で、オランダ商館や平戸城を始めとした異国情緒あふれる建物や数多くの史跡、教会が混在し、風格あるたたずまいをみせています。

● 大村市 第二十一海軍航空廠本部庁舎跡地及び防空壕

大村市にはかつて、旧日本軍の第21海軍航空廠があり、当時、東洋一と言われた戦闘機の製作修理工場や特別攻撃隊の出撃基地である大村海軍航空隊がありました。第21海軍航空廠は、昭和16（1941）年10月に佐世保にあった海軍工廠航空機部が移転し開設されました。海軍の観測機や戦闘機を製造し、徴用工・学徒・挺身隊5万人の工員が動員されました。1944年10月25日の、大村航空廠は米軍の大規模な爆撃を受けました。航空廠は壊滅的打撃を受け、爆死者252名、重症者300余名を出しました。工廠内は数多くの防空壕があり、現存している防空壕(ここと上記の二か所)の上に、慰霊塔が建てられ大空襲の犠牲者を祀っています。西日本から多くの学生らが動員され、碑銘には沖縄や朝鮮半島出身者のお名前も刻まれています。

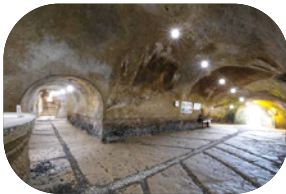
長崎キリシタン史

1549年イエズス会のフランシスコ・ザビエルー一行が薩摩に上陸。1550年に平戸を訪れ、本格的に日本での布教を開始。ザビエルが日本を去った後も残ったイエズス会宣教師たちの活動によりキリスト教は全国に広がっていきました。日本初のキリシタン大名となった大村領の領主大村純忠によって、1571年長崎は国際貿易港として開港され、キリシタンの街として発展していきました。1587年、豊臣秀吉は教会領だった長崎を没収し、宣教師を追放する「伴天連追放令」を発布。しかしポルトガル貿易は継続したため、キリスト教も事実上黙認されました。

本格的なキリシタンの取り締まりが行われるのは、徳川幕府の時代になってからです。日本で殉教した信徒の数は25万人以上とも言われています。1644年に最後の神父が殉教した後、信徒たちはかくれて信仰を守り続けました。この禁教時代に隠れてキリスト教の進行を保持・継承してきた人々を「潜伏キリシタン」、明治以降、禁教令が撤廃された後もカトリックに復帰せず、潜伏時代の信仰形態を継続している人々を「かくれキリシタン」と呼んでいます。明治政府になっても禁教はつづき、多くの信徒たちが犠牲になりました。禁教令が発令されてから259年後の1873年、明治政府はついにキリシタン禁制の高札を撤去。黙認の形ながら信徒たちはようやく信仰の自由を手にしたのです。（参考・一部抜粋:漫画で読む長崎キリシタン史「愛のまち」）

● 無窮洞

第二次世界大戦のさなか（1943年）、当時の宮村国民学校の教師と小学生たちが掘った巨大な防空壕。中は幅約5m、奥行き約20m、生徒500人が避難できたというほどの大きさです。避難中でも授業や生活ができるよう、教壇まで備えた教室をはじめ、トイレや炊事場、食料倉庫、さらには天皇の写真を奉ずる御真影部屋まで設けてあり、戦時下の時代背景を知ることができます。当時4年生以上の児童がツルハシで堀り進み、女子生徒がノミで仕上げたといわれ、工事は昭和18年8月～終戦の昭和20年8月15日まで続けられました。



● 平戸ザビエル記念教会

1913年（大正2）に「カトリック平戸教会」として建ち、1931年（昭和6）に現在地に建設された教会。1971年（昭和46年）にザビエルの像が聖堂の脇に建てられたことから「聖フランシスコ・ザビエル記念聖堂」とも呼ばれるようになり、その後、現在の名称になりました。市街地から坂を登る途中で手前の光明寺、瑞雲寺などの寺院と重なって見える風景は「寺院と教会の見える風景」として平戸を代表する景観の一つとなっています。



伊藤千尋さん・大熊啓さん出演 イベント同時開催！ 「歌と平和のつどいin長崎」

伊藤千尋さん・大熊啓さんにご出演いただく「歌とへの平和のつどいin長崎」を1日目午後に長崎原爆被災者協議会講堂で行います。伊藤千尋さんによる講演会、大熊啓さんによるリクエスト形式でのミニコンサートなど、盛りだくさんの内容となっております♪また、被爆体験の語り部である城臺美彌子（じょうだい みやこ）さんの被爆講話も予定しております。つどいのみのご参加も可能です。詳しくは別途ご案内チラシをご覧ください。

※ツアーご参加の方はお申し込み不要です。

書籍ご紹介

漫画で読む長崎キリシタン史「愛のまち」夢旅日記 ▶
＊西岡由香著 ＊長崎文献社
＊定価1,800円（税別）

◀「パパ様と長崎」＊西岡由香著
＊長崎文献社
＊定価1,000円（税別）

※今回のツアーにご同行・ご案内いただく西岡由香さん著書！キリシタン史がとても良くわかるおススメの一冊です。